

福 伴

第 188 号

令和 2 年 6 月 4 日

発行 福江中学校

令和二年度のスタートによせて

令和二年度は、苦難のスタートになってしまいました。生徒のみなさんにとっては、こんなにも学校に来ることを待ちわびたことにはなかったのではないのでしょうか。教職員も、子どもたちが学校に来ることができないという現実の中で、焦り、不安、虚しさなど、様々な思いを感じ、学校の意義を問い直した日々でした。子どもたちが学校生活を送るといふ当たり前のことが失われ、改めてそのありがたさを痛感しました。

緊急事態宣言は解除されましたが、私たちの生活がすぐに元の生活に戻るわけではありません。制限されていることがある中、経済を立て直していくには、相当な時間がかかることでしょう。学校の教育も、三か月近く及んだ休業で失われたものを取り戻すことは、容易なことではありません。長い休業の間に蓄積した不安やストレス、健康や体力への影響も心配しています。一気に元通りにはできないことがたくさんあります。ただ、その一方で、三年生にとっては、進学という差し迫った問題があり、時間が限られていることも事実です。できる限りの手を尽くし、万全の体制ができるように努めてまいります。

学校は再開されましたが、感染防止や授業時間の確保のため、行事の中止や縮小をしなければならぬことでもあります。ご迷惑をおかけすることがあるかと思いますが、何卒ご理解をいただきますようお願いいたします。夏の中学校総合体育大会は中止となりました。入学以来、懸命に部活動に取り組んできた三年生の心情を察すると、残念でたまりません。生徒のみなさんにとって、大きな目標を失ってしまったことは、とてもつらいことだと思いますが、新たな目標を持って頑張ってもらいたいと思います。

日本全体が停滞し、明るさと活気を失っています。今こそ、みんなで力を合わせ、前を向いて進んでいくことが大切です。生徒のみなさんも、早く学校生活のリズムを取り戻し、心身の調子を整え、力を発揮してくれることを期待しています。笑顔とエネルギーあふれる姿を待っています。

(校長 山本 哲男)



入学式（4月7日）

臨時休業の中、4月7日に入学式を行うことができました。希望に満ちあふれた123名の新入生が福江中学校の仲間となりました。人生にとって大切な3年間に有意義に過ごしてほしいと願います。

- 新入生誓いの言葉 大倉功也
- 生徒会歓迎の言葉 久田凌大
- 生徒代表の言葉 田中綾真



令和2年度の生徒数

全校生徒 355名

	男	女	計
1年生	72名	51名	123名
2年生	59名	58名	117名
3年生	62名	53名	115名

令和2年度の教職員です



- 校長 山本 哲男
- 教頭 森下 正敏
- 教務主任 川口 晋(社)(バスケットボール部)
- 校務主任 本多 幸代(国)(園芸部)
- 主任養護教諭 赤佐 和美
- 主査 宇佐美 和雄(園芸部)
- 1年主任 畑 淳二(英)(軟式野球部)
- 1年副主任 松井 健太郎(技)
(男子ソフトテニス部・バドミントン部)
- 1年1組 大場 久司(理)(バスケットボール部)
- 1年2組 鈴木 ゆうみ(数)(男子卓球部)
- 1年3組 河邊 千鶴(国)(吹奏楽部)
- 1年4組 鈴木 久美(家)(ソフトボール部)
- 1年副担任 三浦 美紀(音)(バレーボール部)
- 2年主任 加藤 慎太郎(数)(剣道部)
- 2年1組 河邊 正人(社)(陸上競技部)
- 2年2組 吉田 紫保(理)(女子ソフトテニス部)
- 2年3組 渡会 亮介(数)(ソフトボール部)
- 2年副担任・通級指導 中神 悦律子(英)(剣道部)
- 2年副担任 平松 武将(英)(男子ソフトテニス部)
- 3年主任 炭山 和也(社)(女子バレーボール部)
- 3年1組・保健主事 木村 和也(理)(女子卓球部)
- 3年2組・進路指導主事 本多 克行(国)(軟式野球部)
- 3年3組 田山 歩(美)(美術部)
- 3年副担任 林 淳也(英)(女子ソフトテニス部)
- 3年副担任 二川 和(理)(園芸部)
- 5組・生徒指導主事 山科 裕(体)(男子バレーボール部)
- 6組 黒田 真理(国)(吹奏楽部)
- 7組 小久保 麻知世(体)(陸上競技部)
- 非常勤講師・部活動指導員(陸上競技部) 森下 堅太(体)
- 非常勤講師 米山 由貴(音) 宮本 寿子(英) 石川 智加(数)
- 用務員 木藤 智美 上妻 すみ恵
- 部活動指導員 近藤 秀樹(軟式野球部) 間瀬 勝哉(剣道部)
- スクールカウンセラー 石田 優
- スクールソーシャルワーカー 林 満里奈
- 学校司書 水野 友紀子
- ALT ウィリアム・ヘドリアナ アラン・エデュアート

福江中学校の新しいスローガンは

スマイラクル
福中 Smiracle です。



Smiracle は、smile (スマイル) と miracle (ミラクル) を合わせて作った言葉です。smile は「笑顔」です。みんなが笑顔になれる学校にしてほしいという思いの言葉です。笑顔は人に大きな力や効果をもたらします。あなたが笑顔で過ごすかどうかで、人生が変わってくるといっても過言ではありません。miracle は「奇跡」です。奇跡とは「思いもしないことが起きる」という意味ですが、「思わぬ感動が起きる」「思いもしなかったすごい成長が起こる」という思いをこめました。

Smiracle とは、「みんなが笑顔になって頑張ることで、すごい感動や成長が起こる」という思いを込めたスローガンです。生徒のみなさんには、福江中学校をそんな場にしてほしいと願います。そして、今、つらいときだからこそ、「笑顔」であってほしいし、「奇跡(感動や成長)」が起きてほしいと願います。

手作りマスク贈呈式

6月2日、手作りマスク贈呈式が行われました。4月にマスクを作るための布の提供をお願いしたところ、地域の皆様から多くの布をいただきました。その布を使って、地域コーディネーターの方をはじめボランティアの方が、布マスクを製作し、なんと435枚のマスクが完成しました。

渥盛協働本部の部屋で、地域コーディネーターの伊藤さん、杉江さん、天野さんから、生徒会役員にマスクが手渡されました。伊藤さんから「このマスクは、地域の人が福江中学校のみんなを見守っているということだよ。だから、頑張るね」という言葉が贈られました。温かい気持ちがかもったマスク。大切に使いたいです。



【今後の主な予定】 *現時点での予定です

- ・6月18日(木) 高校説明会(3年)
- ・8月18日(火)、19日(水) 1学期末テスト
- ・8月28日(金) 1学期最終日
- ・8月31日(月) 臨時休業日
- ・9月1日(火) 2学期始業式
- ・9月15日(火) 体育大会(内容変更の可能性あり)

*期日を確定できておりませんが、9月はじめに保護者会(個別懇談)を実施します。

*親子クリーン作戦(資源回収)、地区別懇談会は中止とさせていただきます。

